第5 教育職員免許状の取得

I 教員免許状の種類・教科

1. 卒業要件を満たすことにより取得できる免許状(主免許状)

学生便覧に示した「履修基準」に従い所定の単位を修得することにより、卒業要件を満たすと同時に、次表①のとおり教育職員免許状授与の所要資格を取得することができます。

2. 所定の単位を修得することにより取得できる免許状(副免許状)

上記のほか,所定の単位を修得することにより,次表②のとおり他の教育職員免許状授与 の所要資格を併せて取得することができます。

ただし、4年間の修業年限では取得困難な場合、教科・授業科目によっては、授業実施上 の都合等により受講を制限する場合があるので注意してください。

			免 許 状	の 種 類 (教科)
課	専	分 野	1)	2
程	攻	<i>次</i> 野	卒業要件を満たすことにより	所定の単位を修得することにより
			取得できる免許状	取得できる免許状
		学校教育実践分野	小学校教諭1種免許状	小学校教諭1・2種免許状
				中学校教諭1・2種免許状(国語)
		発達教育実践分野	小学校教諭1種免許状	高等学校教諭 1種免許状(国語)
				高等学校教諭 1種免許状(書道)
		地域環境教育実践分野	小学校教諭1種免許状	中学校教諭 1 · 2種免許状(社会)
教	地		小学校教諭1種免許状 又は	高等学校教諭 1種免許状(地歴)
	域	国語教育実践分野	中学校教諭1種免許状(国語)	高等学校教諭 1種免許状(公民)
員	学	A A M + + + + + + + + + + + + + + + + +	小学校教諭1種免許状 又は	中学校教諭1・2種免許状(数学)
	-	社会科教育実践分野	中学校教諭1種免許状(社会)	高等学校教諭 1種免許状(数学)
養	校	英語教育実践分野	小学校教諭1種免許状 又は	中学校教諭1・2種免許状(理科)
	教	英	中学校教諭1種免許状(英語)	高等学校教諭 1種免許状(理科)
成	育	 数学教育実践分野	小学校教諭1種免許状 又は	中学校教諭1・2種免許状(美術)
风	実	数于 初 日 天 以 万 五	中学校教諭1種免許状(数学)	高等学校教諭 1種免許状(美術)
	践	 理科教育実践分野	小学校教諭1種免許状 又は	中学校教諭 1 · 2 種免許状(音楽)
課		4110170	中学校教諭1種免許状(理科)	高等学校教諭 1種免許状(音楽)
	専	 美術教育実践分野	小学校教諭 1 種免許状 又は	中学校教諭 1 · 2 種免許状(家庭)
程	攻		中学校教諭1種免許状(美術)	高等学校教諭 1種免許状(家庭)
		 音楽教育実践分野	小学校教諭1種免許状 又は	中学校教諭1・2種免許状(保健体育)
			中学校教諭1種免許状(音楽)	高等学校教諭 1種免許状(保健体育)
		家庭科教育実践分野	小学校教諭1種免許状 又は	中学校教諭1・2種免許状(英語)
			中学校教諭1種免許状(家庭)	高等学校教諭 1種免許状(英語)
		保健体育科教育実践分野	小学校教諭1種免許状 又は	特別支援学校教諭1・2種免許状
			中学校教諭1種免許状(保健体育)	

Ⅱ 教員免許状取得に必要な授業科目及び修得単位数

I-2の教員免許状の取得に必要な授業科目及び修得単位数は、別表「教育職員免許状取得 科目対応表」に示すとおりです。この表に定めるところにより単位を修得してください。

本対応表は、教育職員免許法及び同施行規則に定める教員免許状の取得に必要な科目・単位 数に対応する釧路校で開設する授業科目・修得単位数を示すものです。

なお、釧路校での各授業科目の開設形態・単位数の設定等の関係から、教育職員免許法に定める単位数を超えて修得しなければならないものがあるので注意してください。

免許以の種類 免許区分	小学校		中学	校		高等等	学校	特別支援学校
		国	語	P.76	国	語	P.76	
		社	会	P.77	地理	歴史	P.78	
					公	民	P.78	
		数	学	P.79	数	学	P.79	
		理	科	P.80	理	科	P.81	
1. 教科及び教科の指導法に関する科目	P.75	音	楽	P.82	音	楽	P.82	
		美	術	P.83	美	術	P.83	
		家	庭	P.84	家	庭	P.84	
		保健	体育	P.85	保健	体育	P.85	
		英	語	P.85	英	語	P.85	
					書	道	P.86	
2. 教育の基礎的理解に関する科目等				P.87~88	}			
3. 大学が独自に設定する科目				P.89~91				\
4. 特別支援教育に関する科目								P.92

Ⅲ 教育実習について

免許状を取得するためには、取得しようとする免許状に対応した教育実習の単位を修得することが必要です。教育実習の履修要件、留意事項等については、P.20~21を参照してください。

Ⅳ 介護等体験実習について

小学校又は中学校教諭免許状の授与を受けるにあたっては、所定の単位を修得する他に、介 等体験実習を行うことが必要です。介護等体験実習実施に係る概要、留意事項等については、P.22 を参照してください。

教育職員免許状取得科目対応表

1 教科及び教科の指導法に関する科目

(1) 小 学 校

4 1 F	国区分	各科目に含めること	釧路校で開設する	<i>小</i> 2	種免	小1	種免
作上	日区万	が必要な事項	授業科目・単位数	法定単位	必要単位	法定単位	必要単位
		国語(書写を含む。)	初等国語 :	2			
	教	社会	初等社会	2			
	科に	算数	初等算数	2			
	関	理科	初等理科	2			
+//-	す	生活	初等生活	2 4	4	10	10
教科	る専	音楽	初等音楽	2	4	10	10
及	門的	図画工作	初等図画工作	2			
び 教	事	家庭	初等家庭	2			
科	項	体育	初等体育	2			
の 指		外国語(英語)	初等英語	2			
導法	の各	国語(書写を含む。)	初等国語科教育法	で教音	ぞ教音		
に	活教	社会	初等社会科教育法	- 和科楽 2 2 を、	れ科楽 2 を		
関す	用科をの	算数	初等算数科教育法	2 単含図 位め画	単含図 位め画		
る	含指	理科	初等理科教育法	2 、た工	、た工		
科目	む導。法	生活	初等生活科教育法	2 計6作 1教又	計 6 作 1 教又	20	20
) 信	音楽	初等音楽科教育法	2 2 科は	2 科は	20	20
	報	図画工作	初等図画工作科教育法	型 単に体 位つ育	単に体 位つ育		
	通信	家庭	初等家庭科教育法	2 いの	いの		
	技	体育	初等体育科教育法	てう そち	てう そち		
	術	外国語(英語)	初等英語科教育法	2 h 2	n 2		
			+	16	16	30	30

(2) 中学校・高等学校

①国語 (中・高)

科目	各科目に含めること	かかた 小田 乳 ナマ 坂 坐 科 ロ 、 畄 佐 米	中 2	種免	中1	種免	高1	種免
区分	が必要な事項	釧路校で開設する授業科目・単位数	法定単位	必要単位	法定単位	必要単位	法定単位	必要単位
			2					
			2					
			2					
			2					
			2					
			2					
			2					
	国語学(音声言語及		2					
	び文章表現に関する ものを含む。)		2					
	0072 000.7		2					
		国語学特講 I	2					
		国語学特講Ⅱ	2					
		国語学特講Ⅲ	2					
		国語学講読 I	2					
		国語学講読Ⅱ	2					
		国語学講読Ⅲ	2					
		国語学講読Ⅲ	2					
		●日本文学概論 I	2					
		日本文学概論Ⅱ	2					
		日本文学演習I	2					
		日本文学演習Ⅱ	2					
参	r	日本文学演習Ⅲ	2					
教科に	F	日本文学演習IV	2					
たとり関	1	日本文学演習V	2					
ずず	-		2			20	20	20
対しる重	国文学(国文学史を		10	10	20	20		
女斗及が女斗の旨算去こ場 4科に関する専門的事項	含む。)		2					
的事			2					
貞			2					
			2					
5			2					
5 4			2					
			2					
			2					
			2					
			2					
			2					
			2					
			2					
		漢文学演習IV						
	漢文学		2					
			2					
			2					
			2					
			3					
			2					
			2					
			2					
	日地 (日子で)心に		2					
	する。)		2					
			2					
	教科の指導法(情報通		2 2	2	8	8		
1音:	技術の活用を含む。)		2		8		4	4
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	2					
		合 計	12	12	28	28	24	24

^{「●」}が付されている科目は教員免許状を取得する上での必修科目である。

②社会 (中)

科目	各科目に含めること	釧路校で開設する授業科目・単位数		中 2	種免	中 1	種免
区分	が必要な事項	※川町1人〜四以ナジ1又未行口・早位数		法定単位	必要単位	法定単位	必要単
		●日本史概論	2				
		●外国史概論	2				
		日本史特講	2				
		日本史研究	2				
		外国史特講	2				
		外国史研究	2				
		日本史演習I	2				
		日本史演習Ⅱ	2				
		日本史演習Ⅲ	2				
		日本史演習IV					
	日本史・外国史		2				
		日本史講読I	2				
		日本史講読Ⅱ	2				
		外国史演習 I	2				
		外国史演習Ⅱ	2				
		外国史演習Ⅲ	2				
		外国史演習IV	2				
		外国史講読 I	2				
		外国史講読Ⅱ	2				
		地域教育特講	2				
		●地理学概論	2				
		自然地理学	2				
1		人文地理学	2				
1		地誌学	2				
1	地理学(地誌を含	地理学演習 I	2				
1	t.)	地理学演習Ⅱ	2				
1		地理学演習Ⅲ	2				
1		地理学演習IV	2				
教		地理学実習 I	2				
科		地理学実習Ⅱ	2				
に R目	「法律学、政治学」	法律学概論					
関す		→ (選択必修)	2				
る		政治学概論	2	10	12	20	20
専		法律学特講	2				
門的		法律・政治学演習 I	2				
事		法律·政治学演習 II	2	2 2 2 2 2			
項		法律・政治学演習Ⅲ	2				
		法律・政治学演習IV	2				
		法律・政治学講読 I	2				
		法律・政治学講読 II	2				
		法律・政治学研究	2				
		社会学概論	2				
		├ (選択必修)					
		経済学概論	2				
		社会学特講	2				
		経済学特講	2				
1		経済学研究	2				
1	「社会学、経済学」	社会・経済学演習 I	2				
	[正云于、座伊子]	社会·経済学演習 II	2				
1		社会・経済学演習 Ⅲ	2				
		社会・経済学演習IV	2				
1		社会・経済学講読 I	2				
		社会・経済学講読Ⅱ	2				
1							
		地域社会と環境	2				
1		哲学概論 (選択必修)	2				
1		倫理字慨論]	2				
1		哲学特講	2				
		哲学·倫理学演習 I	2				
1		哲学·倫理学演習Ⅱ	2				
1	「哲学、倫理学、宗 教学」	哲学・倫理学演習Ⅲ	2				
1	47.7.7	哲学・倫理学演習IV	2				
1		哲学・倫理学講読 I	2				
1		哲学・倫理学講読Ⅱ	2				
		倫理学特講	2				
		哲学・倫理学研究	2				
		●中等社会科教育法 I	2				
	教科の指導法 (情報通	中等社会科教育法 Ⅱ	2	2	4	8	8
	支術の活用を含む。)	●中等社会科教育法Ⅲ	2	4	*	U	
1		中等社会科教育法IV	2				

^{「●」}が付されている科目は教員免許状を取得する上での必修科目である。

③地理歴史(高)

科目 各科目に含めるこ 区分 が必要な事項		各科目に含めること	釧路校で開設する授業科目・単位数		高1	種免
区	分	が必要な事項	釧崎仪で開設する技業村日・単位数		法定単位	必要単位
			●日本史概論	2		
			日本史特講	2		
			日本史研究	2		
			日本史演習 I	2		
		日本史	日本史演習Ⅱ	2		
		日本文	日本史演習Ⅲ	2		
			日本史演習IV	2		
			日本史講読 I	2		
			日本史講読Ⅱ	2		
			地域教育特講	2		
教			●外国史概論	2		
科及	教科		外国史特講	2		
び	に		外国史研究	2		
教科	関す		外国史演習 I	2		
0	る	外国史	外国史演習Ⅱ	2	20	20
指導	専門		外国史演習Ⅲ	2		
法	的		外国史演習IV	2		
に関	事項		外国史講読 I	2		
す	- ><		外国史講読Ⅱ	2		
る科			地理学概論	2		
Ħ			●自然地理学	2		
			●人文地理学	2		
			地理学演習 I	2		
		人文地理学・自然地 理学	地理学演習Ⅱ	2		
		XET.	地理学演習Ⅲ	2		
			地理学演習IV	2		
			地理学実習 I	2		
			地理学実習Ⅱ	2		
		地誌	●地誌学	2		
	各教	科の指導法(情報通	中等社会科教育法 I	2	4	4
		術の活用を含む。)	中等社会科教育法Ⅱ	2	4	4
			合 計		24	24

^{「●」}が付されている科目は教員免許状を取得する上での必修科目である。

④公民(高)

科	Ħ	各科目に含めること		м.	高 1	種免
区:	分	が必要な事項	釧路校で開設する授業科目・単位	级区	法定単位	必要単位
		「法律学(国際法を含む。)、政治学 (国際政治を含む。) 」	法律学概論 政治学概論 法律学特講 法律・政治学演習 I 法律・政治学演習 II 法律・政治学演習 II 法律・政治学演習 IV 法律・政治学講読 I 法律・政治学講読 I 法律・政治学研究	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		
教科及び教科の指導法に関する科	教科に関する専門的事項	「社会学、経済学 (国際経済を含 む。)」	社会学概論 経済学概論 社会学特講 経済学時講 経済学時講 経済学研究 社会・経済学演習 I 社会・経済学演習 II 社会・経済学演習 II 社会・経済学演習 IV 社会・経済学講読 I 地会・経済学講読 I	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	20	20
目		「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	哲学概論 倫理学概論 哲学特講 哲学·倫理学演習 I 哲学·倫理学演習 II 哲学·倫理学演習 II 哲学·倫理学演習 IV 哲学·倫理学講読 I 哲学·倫理学講読 I 哲学・倫理学講読 I 衛理学時講	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		
		科の指導法(情報通 術の活用を含む。)	中等社会科教育法Ⅲ 中等社会科教育法Ⅳ	2 2	4	4
			合 計		24	24

^{「●」}が付されている科目は教員免許状を取得する上での必修科目である。

⑤数学(中・高)

科	· 目	各科目に含めること	釧路校で開設する授業科目・単位数	中 2	種免	中 1	種免	高1	種免
×	分	が必要な事項	- 釧路仪で開放する役果村日・単位数	法定単位	必要単位	法定単位	必要単位	法定単位	必要単位
			●代数学 I 2						
			代数学Ⅱ 2						
		代数学	代数学Ⅲ 2						
			代数学IV 2						
			代数学V 2						
			●幾何学 I 2						
ist.	教	幾何学	幾何学Ⅱ 2						
教 科	科		幾何学Ⅲ 2						
及	に関		●解析学 I 2						
び 教	す		解析学Ⅱ 2						
科	る専	解析学	解析学Ⅲ 2	10	10	20	20	20	20
の指	門		解析学IV 2						
導	的事		解析学V 2						
指導法に	項		●確率・統計 I 2	2					
関			確率・統計Ⅱ 2						
する		「確率論、統計学」	確率・統計Ⅲ 2						
科			確率・統計IV 2						
目			確率・統計V 2						
			●コンピュータ I 2						
		コンピュータ	コンピュータⅡ 2						
		•	中等数学科教育法 I 2						
	各拳	数科の指導法(情報通	中等数学科教育法Ⅱ 2	0		0	0		
		技術の活用を含む。)	中等数学科教育法Ⅲ 2	2	2	8	8	4	4
			中等数学科教育法IV 2					4	4
			合 計	12	12	28	28	24	24

^{「●」}が付されている科目は教員免許状を取得する上での必修科目である。

⑥理科(中)

科	· 目	各科目に含めること	AUDIC Lib BBSD. 1 or Iss Messy F	- W.H.W	中 2	種免	中1	種免
	分	が必要な事項	釧路校で開設する授業科目	目・単位数	法定単位	必要単位	法定単位	必要単位
			● 物理学概論 I	2				
			物理学概論Ⅱ	2				
			物理学基礎演習	2				
		物理学	物理学演習 I	2				
			物理学演習Ⅱ	2				
			物理学演習Ⅲ	2				
			物理学演習Ⅳ	2				
		物理学実験(コンピュータ活用を含む。)	● 物理学基礎実験	1				
			● 化学概論 I	2				
			化学概論Ⅱ	2				
			化学基礎演習	2				
		化学	化学演習 I	2				
			化学演習Ⅱ	2				
			化学演習Ⅲ	2				
	教		化学演習IV	2				
教科及び	科に関	化学実験 (コン ピュータ活用を含 む。)	● 化学基礎実験	1				
教	する		● 生物学概論 I	2	10	12	20	20
0	専		生物学概論Ⅱ	2				
指	科の指導なる 専門的事	5	生物学基礎演習	2				
法	事項		生物学演習 I	2				
に関		生物学	生物学演習Ⅱ	2				
す			生物学演習Ⅲ	2				
る科			生物学演習IV	2				
目			山岳生態学実習	1				
		生物学実験(コンピュータ活用を含む。)	● 生物学基礎実験	1				
			● 地学概論 I	2				
			地学概論Ⅱ	2				
			地学基礎演習	2				
		地学	地学演習 I	2				
			地学演習Ⅱ	2				
			地学演習Ⅲ	2				
			地学演習IV	2				
		地学実験 (コン ピュータ活用を含 む。)	● 地学基礎実験	1				
			中等理科教育法 I	2				
	各教	対の指導法(情報通	中等理科教育法Ⅱ	2	0	0	0	0
		で術の活用を含む。)	中等理科教育法Ⅲ	2	2	2	8	8
			中等理科教育法IV	2				
			合 計		12	14	28	28

^{「●」}が付されている科目は教員免許状を取得する上での必修科目である。

⑦理科(高)

科目	各科目に含めること	列吸达 不思热力又極光利日,	· ※/~	高1	種免
区分	が必要な事項	釧路校で開設する授業科目・単位	正	法定単位	必要単位
	物理学	● 物理学概論 I 物理学概論 II 物理学基礎演習 物理学演習 I 物理学演習 II 物理学演習 II 物理学演習 IV ● 化学概論 I 化学概論 I 化学基礎演習 I	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		
教 科 参	ά	化学演習Ⅱ 化学演習Ⅲ 化学演習Ⅳ ● 生物学概論Ⅰ	2 2 2 2	16	16
及び教科の指導法に関する一番に関する専門的事項	生物学	生物学概論Ⅱ 生物学基礎演習 生物学演習Ⅱ 生物学演習Ⅲ 生物学演習Ⅳ 山岳生態学実習	2 2 2 2 2 2 2 2		
の科目	地学	● 地学概論 I 地学概論 II 地学基礎演習 地学演習 I 地学演習 II 地学演習 II 地学演習 II	2 2 2 2 2 2 2		
	「物理学実験(コンピュート を で で で で で で さ で で で で で で で で で で で で	◆ 物理学基礎実験◆ 化学基礎実験◆ 生物学基礎実験◆ 地学基礎実験	1 1 1	4	4
各信	教科の指導法(情報通 技術の活用を含む。)	中等理科教育法Ⅲ 中等理科教育法Ⅳ	2	4	4
		合 計		24	24

「●」が付されている科目は教員免許状を取得する上での必修科目である。

⑧音楽 (中・高)

科	· 目	各科目に含めること	刚取技术用到主义标类利口,说应数	中 2	種免	中1	種免	高1	種免
区	分	が必要な事項	釧路校で開設する授業科目・単位数	法定単位	必要単位	法定単位	必要単位	法定単位	必要単位
		ソルフェージュ	●ソルフェージュ I 1						
)/•) L	ソルフェージュ Π 1						
			●声楽 I 1						
			声楽Ⅱ 1						
			●合唱 I 1						
		声楽(合唱及び日本	合唱Ⅱ 1						
		の伝統的な歌唱を含	声楽演習 I 1						
		t.)	声楽演習Ⅱ 1						
			声楽研究 I 2						
			声楽研究Ⅱ 2 声楽研究Ⅲ 2						
			声楽研究Ⅲ 2 声楽研究Ⅳ 2						
			一条切れび2一器楽 I1						
			器楽Ⅱ 1						
教	教		●合奏 I						
科及	科に		合奏Ⅱ						
び	関土	BBASE (A dett and the	●日本音楽 2						
教科	する	器楽(合奏及び伴奏 並びに和楽器を含	器楽演習 I 1	10	15	20	20	20	20
の	専門	t.)	器楽演習Ⅱ 1						
指導	的		器楽研究 I 2						
法	事項		器楽研究Ⅱ 2						
に関	垻		器楽研究Ⅲ 2						
す			器楽研究IV 2						
る科		指揮法	●指揮法 2						
目			●音楽理論 2						
			●作曲・編曲法 2						
			●音楽史 2						
		音楽理論・作曲法	音楽文化基礎演習 I 1						
		(編曲法を含む。・音楽史(日	音楽文化基礎演習Ⅱ 1						
		本の伝統音楽及び諸	音楽文化演習 2						
		民族の音楽を含む。)	音楽文化研究 I 2						
			音楽文化研究Ⅱ 2						
			音楽文化研究Ⅲ 2						
			音楽文化研究IV 2						
			中等音楽科教育法 I 2						
	夕址	知の地道汁 /桂却マ	中等音楽科教育法Ⅱ 2						
		対科の指導法(情報通 で術の活用を含む。)	中等音楽科教育法Ⅲ 2	2	2	2 8	8		
			中等音楽科教育法IV 2					4	4
			合 計	12	17	28	28	24	24

^{「●」}が付されている科目は教員免許状を取得する上での必修科目である。

⑨美術 (中)

科	月	各科目に含めること	釧路校で開設する授業科目	. 畄 /5 米/-	中 2	種免	中1	種免
×	分	が必要な事項	到時代(州政 9 公 2 末行 日 ・		法定単位	必要単位	法定単位	必要単位
		絵画(映像メディア	● 絵画演習 I	2				
		表現を含む。)	絵画演習Ⅱ	2				
			● 彫刻演習 I	2				
			彫刻演習Ⅱ	2				
	教科に関する一	彫刻	彫刻I	2				
松	教		彫刻Ⅱ	2				
教科及び教科と関す			彫刻Ⅲ	2				
及 関す		関 す る デザイン(映像メ	● デザイン演習 I	2	10			20
教	る		デザイン演習Ⅱ	2		10	20	
0	専門	ディア表現を含	デザイン I	2				
指導法に	的	U.)	デザインⅡ	2				
法	事項		デザインⅢ	2				
に関	,	 十世	● 工芸演習 I	2				
関する		が必要な事項 総画(映像メディア 表現を含む。) 彫刻 数科に関する専門的事	工芸演習Ⅱ	2				
る科目		(鑑賞並びに日本の	● 美術史・美術理論 I	2				
			美術史·美術理論 II	2				
			中等美術科教育法 I	2				
			中等美術科教育法Ⅱ	2				
	信技	術の活用を含む。)	中等美術科教育法Ⅲ	2	2	2	8	8
			中等美術科教育法IV	2				
			合 計		12	12	28	28

^{「●」}が付されている科目は教員免許状を取得する上での必修科目である。

⑩美術 (高)

科	·目	各科目に含めること	釧路校で開設する授業科目・単位数	高1	種免
X	分	が必要な事項	釧路仪で開放りる技業科目・単位数	法定単位	必要単位
		絵画(映像メディア	●絵画演習 I 2		
		表現を含む。)	絵画演習Ⅱ 2		
			●彫刻演習 I 2		
301-			彫刻演習Ⅱ 2		
教科	40	彫刻	彫刻 I 2		
及 び	科に		彫刻Ⅱ 2		
教	関		彫刻Ⅲ 2		
科の	する		●デザイン演習 I2	20	20
指導	専門	デザイン(映像メ	デザイン演習Ⅱ 2		
法	的	ディア表現を含	デザイン I 2		
に	事項	む。)	デザイン Ⅱ 2		
関す	垻		デザイン Ⅲ 2		
る科目		美術理論・美術史 (鑑賞並びに日本の	●美術史・美術理論 I 2		
		伝統美術及びアジア の美術を含む。)	美術史·美術理論Ⅱ 2		
	各教	:科の指導法(情報通	中等美術科教育法Ⅲ 2	4	4
	信技	(術の活用を含む。)	中等美術科教育法IV 2	4	4
			合 計	24	24

^{「●」}が付されている科目は教員免許状を取得する上での必修科目である。

①家庭(中)

科	· 目	各科目に含めること	釧路校で開設する授業科目	174 LT- 14C	中 2	種免	中1 法定单位	種免
区	分	が必要な事項	訓鉛仪 ()用取り () () () () () () () () () () () () ()	• 早位級	法定単位	必要単位	法定単位	必要単位
		家庭経営学(家族関	●家庭経営学概論	2				
		係学及び家庭経済学	消費者教育学概論	2				
		を含む。)	消費者教育学	2				
			●被服学概論	2				
		Library W. Alban Mal W. etc.	被服学実習 I	2				
教	教	被服学(被服製作実 習を含む。)	被服学実習Ⅱ	2				
科	科に		被服学実習Ⅲ	1				
及 び	関		被服学実習IV	1				
教	する		●食物学概論	2	10	10	20	20
科の	専		食育概論	2	10	10	20	20
指	門的	食物学(栄養学、食	食生活実習	2				
導法	事	品学及び調理実習を	食物学実習 I	2				
に	項	含む。)	食物学実習Ⅱ	2				
関す			食物学実習Ⅲ	1				
る			食物学実習IV	1				
科目		住居学	●住居学概論	2				
		保育学(実習を含 む。)	●保育学概論	2				
			中等家庭科教育法 I	2				
		対科の指導法(情報通	中等家庭科教育法Ⅱ	2	2	2	8	8
	信技	技術の活用を含む。)	中等家庭科教育法Ⅲ	2	2	2	8	Ŏ
			中等家庭科教育法IV	2				
			合 計		12	12	28	28

^{「●」}が付されている科目は教員免許状を取得する上での必修科目である。

⑫家庭(高)

科	·目	各科目に含めること	MUDITY	高1	種免
×	分	が必要な事項	釧路校で開設する授業科目・単位数	法定単位	必要単位
		家庭経営学(家族関 係学及び家庭経済学 を含む。)	消費者教育学概論 消費者教育学	2 2 2 2	
教科及	教科	被服学(被服製作実習を含む。)	被服学実習 I 被服学実習 II 被服学実習 III	2 2 1	
び教科の指導法に関する	に関する専門的事項	食物学(栄養学、食 品学及び調理実習を 含む。)	食育概論 食生活実習 食物学実習 I 食物学実習Ⅲ	2 2 2 2 2 2 2 2 1	20
科目		住居学 (製図を含む。) 保育学 (実習及び家庭看護を含む。) 家庭電気・家庭機	●保育学概論	2	
		械・情報処理対料の指導法(情報通 活術の活用を含む。)	●中等家庭科教育法III ●中等家庭科教育法IV	2 4	4
			合 計	24	24

^{「●」}が付されている科目は教員免許状を取得する上での必修科目である。

⑬保健体育(中・高)

	· 目	各科目に含めること	釧路校で開設する授業科目・単位	₩/c	中 2	種免	中 1	種免	高 1	種免
X	分	が必要な事項	訓的(X C)用設する(文米代日・中位	女义	法定単位	必要単位	法定単位	必要単位	法定単位	必要単位
			● 器械運動	1						
			● 陸上競技	1						
			水泳	1						
			● サッカー	1						
			バレーボール	1						
		体育実技	柔道	1						
			● ダンス	1						
	教		● ソフトボール	1						
教	科		氷上スポーツ	1						
教科及び	に関		ニュースポーツ	1						
び教	す		スキー	1	4.0					
科	る専		● 運動学(スポーツ運動学)	2	10	15	20	20	20	20
の指	門的	「体育原理、体育心 理学、体育経営管理	● 体育社会学(スポーツ社会学)	2						
導	事	学、体育社会学、体 育史」・運動学(運	体育心理学 (スポーツ心理学)	2						
法に	項	育史」・運動学(運 動方法学を含む。)	スポーツ方法学演習 I	2						
関		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	スポーツ方法学演習Ⅱ	2						
する科		生理学(運動生理学	● 生理学・運動生理学	2						
科目		を含む。)	スポーツ栄養学	2						
		衛生学・公衆衛生学	● 衛生学	2						
		学校保健(小児保 健、精神保健、学校 安全及び救急処置を 含む。)	● 学校保健	2						
			中等保健体育科教育法 I	2						
		対科の指導法(情報通	中等保健体育科教育法Ⅱ	2						
		技術の活用を含む。)	中等保健体育科教育法Ⅲ	2	2	2	8	8	,	4
			中等保健体育科教育法IV	2					4	4
			습		12	17	28	28	24	24

^{「●」}が付されている科目は教員免許状を取得する上での必修科目である。

⑭英語 (中・高)

科	·目	各科目に含めること	創収払っ間シース模塞利日、労力	ile.	中 2	種免	中1	種免	高 1	種免
×	分	が必要な事項	釧路校で開設する授業科目・単位数	汉	法定単位	必要単位	法定単位	必要単位	法定単位	必要単位
教科及び教	教科に関する	英語学	●英語学概論 I 英語学概論 II 英語学講読 I 英語学講読 I 英語学講證 I 英語学演習 I 英語音声学演習 I 英語音声学 英文法 英語学特別研究 I 英語学特別研究 I 英語学特別研究 I 英語文学概論 I 英語文学概論 I 英語文学概論 I 英語文学概論 I 英語文学概論 I 英語文学概論 I	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	10	10	20	20	20	20
科の指導法に関	の専門的事項	英語文学	英語文字複習Ⅱ 英語文学演習Ⅲ 英語文学特別研究Ⅱ 英語文学特別研究Ⅱ	2 2 2 2 2	10	10	20	20	20	20
する科目		英語コミュニケー ション	●英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II アカデミック・ライティング I アカデミック・ライティング II アカデミック・ライティング III オーラル・コミュニケーション I オーラル・コミュニケーション II オーラル・コミュニケーション III	2 2 2 2 2 2 2 2						
		異文化理解	●異文化理解 I 異文化理解 II	2						
		女科の指導法(情報通 技術の活用を含む。)	中等英語科教育法 I 中等英語科教育法 II 中等英語科教育法 II 中等英語科教育法 IV	2 2 2 2	2	2	8	8	4	4
			合 計		12	12	28	28	24	24

^{「●」}が付されている科目は教員免許状を取得する上での必修科目である。

15書道 (高)

科	目	各科目に含めること	如の技っ間 11. 上ヶ板要到口	异体	高1	種免
×	分	が必要な事項	釧路校で開設する授業科目・	甲似级	法定単位	必要単位
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	書道 (書写を含む。) 書道史 「書論、鑑賞」	書法Ⅱ 書法Ⅲ 書道演習Ⅱ 書道演習Ⅳ 書道演習Ⅳ 書道演習Ⅳ 書道演習Ⅳ 中日本為入門 (選択必修) ● 日本文学概論Ⅱ 日本本文学特講Ⅱ 日本本文学特講Ⅲ 古典文学講読Ⅱ 古典文学講読Ⅲ 近代文学講読Ⅲ 近代文学講読Ⅲ 近代文学講読Ⅲ 近代文学概論Ⅱ 近代文学概論Ⅱ 近代文学講読Ⅲ	2 2 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	20	20
			漢文学特講Ⅱ 漢文学特講Ⅲ 漢文学講読 I 漢文学講読 Ⅱ	2 2 2 2		
	各数	(科の指導法(情報通	漢文学講読Ⅲ ● 中等書道科教育法 I	2		
		術の活用を含む。)	申等書道科教育法Ⅱ	2	4	4
			合 計		24	24

^{「●」}が付されている科目は教員免許状を取得する上での必修科目である。

2 教育の基礎的理解に関する科目等

(1) 小 学 校

免許	左項の各科目に含めることが	Authorities and a second a second and a second a second and a second a		小2	種免	小1	種免
科目	必要な事項	釧路校で開設する授業科目・単位数		法定 単位	必要 単位	法定 単位	必要 単位
	教育の理念並びに教育に関する歴 史及び思想	●教育の基礎と理念	2		2		2
教育の基	教職の意義及び教員の役割・職務 内容 (チーム学校運営への対応を 含む。) ●教職論		2		2		2
礎 的 理	教育に関する社会的、制度的又は 経営的事項(学校と地域との連携 及び学校安全への対応を含む。)	●教育の制度・経営と社会	2	6	2	10	2
解に関す	幼児、児童及び生徒の心身の発達 及び学習の過程	●発達と学習	2	Ü	2	10	2
する科目	特別の支援を必要とする幼児、児 童及び生徒に対する理解	●特別支援教育	2		2		2
	教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを 含む。)	(教育課程と教育方法(ICT活用含む))	(2)				
談道 等徳、	道徳の理論及び指導法	●道徳の理論と指導法	2		2		2
に、 関総 す合	総合的な学習の時間の指導法	Attributed to A 46 b. W. 337 on the BB of emily 1 blow 1 b	,				
ス的	特別活動の指導法	●特別活動・総合的な学習の時間の理論と指導法	2		2		2
科学習の		●教育課程と教育方法(ICT活用含む)	2				
時間等	教育の方法及び技術	情報教育実践論	2		2		2
ずの指		次世代型学習デザイン論	2	6	2	10	4
導法及び生徒指	情報通信技術を活用した教育の理 論及び方法	(教育課程と教育方法(ICT活用含む))	(2)				
び生	生徒指導の理論及び方法	●生徒指導・進路指導の理論と方法	2		2		2
導	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論 及び方法	教育相談の理論と方法	2		2		2
教 育 相	進路指導及びキャリア教育の理論 及び方法	(生徒指導・進路指導の理論と方法)	(2)				
科に教目関育	教育実習	● ※学生便覧(P18)参照		5	5	5	5
す実る践	教職実践演習	●教職実践演習 (小・中・高)	2	2	2	2	2
		合 計		19	27	27	27

(2) 中学校・高等学校

免許	左項の各科目に含めることが			中 2	種免	中1	種免	高1	種免
科目	必要な事項	釧路校で開設する授業科目・単位数		法定 単位	必要 単位	法定 単位	必要 単位	法定 単位	必要 単位
	教育の理念並びに教育に関する歴 史及び思想	●教育の基礎と理念	2		2		2		2
教育の基	教職の意義及び教員の役割・職務 内容(チーム学校運営への対応を 含む。)	●教職論	2		2		2		2
礎的理	教育に関する社会的、制度的又は 経営的事項(学校と地域との連携 及び学校安全への対応を含む。)	●教育の制度・経営と社会	2	6	2	10	2	10	2
解に関す	幼児、児童及び生徒の心身の発達 及び学習の過程	●発達と学習	2		2	10	2	10	2
る科目	特別の支援を必要とする幼児、児 童及び生徒に対する理解	●特別支援教育	2		2		2		2
	教育課程の意義及び編成の方法 (カリキュラム・マネジメントを 含む。)	(教育課程と教育方法(ICT活用含む))	(2)						
	道徳の理論及び指導法	●道徳の理論と指導法	2		2		2		
関道 す徳	す徳		2		2		2		
る、科総会	る、 ●特別活動・総合的な字質の時間の理論と指導		2		2		2		
的	総合的な探求の時間の指導法	● 杜田江承 ・ ※ 入払みど辺のは明の頂き 1. 長済み	2						2
な学習	特別活動の指導法	- ●特別活動・総合的な学習の時間の理論と指導法 	2						2
の時間等		●教育課程と教育方法(ICT活用含む)	2						
の指導	教育の方法及び技術	情報教育実践論	2		2		2		2
法及び生		次世代型学習デザイン論	2	- 6		- 10		8	
走指導、	情報通信技術を活用した教育の理 論及び方法	(教育課程と教育方法(ICT活用含む))	(2)						
教育	生徒指導の理論及び方法	●生徒指導・進路指導の理論と方法	2		2		2		2
相談等	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。) の理論 及び方法	●教育相談の理論と方法	2		2		2		2
IZ.	進路指導及びキャリア教育の理論 及び方法	(生徒指導・進路指導の理論と方法)	(2)						
科に教 目関育	教育実習	● ※学生便覧 (P18) 参照		5	5	5	5	3	3
す実る践	教職実践演習	●教職実践演習 (小・中・高)	2	2	2	2	2	2	2
		· 금 하		19	27	27	27	23	23

3 大学が独自に設定する科目(小学校,中学校,高等学校)

科目区分	에 따라 소텔하는 조 전 포 워 ㅁ - 찌 는 뭐.	小2	種免	小1	種免	中 2	種免	中1	種免	高1	種免
作日区分	釧路校で開設する授業科目・単位数	法定単位	必要単位								
教科及び教科 の指導法に関 する科目	最低修得単位を超えて修得した「教科及び教科の指導 法に関する科目」										
教育の基礎的 理解に関する 科目等	最低修得単位を超えて修得した「教育の基礎的理解に 関する科目等」										
	(小学校・中学校・高等学校 共通)										
	へき地校体験実習 I 2										
	へき地校体験実習Ⅱ 2										
	へき地校体験実習Ⅲ 2										
	学校教育の実践と省察 I 2										
	学校教育の実践と省察Ⅱ 2										
	学校教育フィールド研究 I 1										
	学校教育フィールド研究Ⅱ 1										
	介護等体験実習 2										
	酪農家民泊体験 1										
	プロジェクト研究 I 1										
	プロジェクト研究II 1										
	プロジェクト研究Ⅲ 1 カリキュラムマネジメント 2										
	カリキュラムマネジメント 2 学校臨床研究 2										
	へき地教育実践論 2										
	へき地・小規模校教育研究 2										
	海外体験実習 2										
	ESD実践論 2										
	教育学総合研究 2										
	教育心理実験 I 1										
	教育心理実験Ⅱ 1										
	教具・ものづくり開発実習 1										
	心理統計 2										
大学が加える 上記科目区分	子ども・青年の自立と進路指導・生活指導 2										
に準ずる科目	学校と地域の教育論 2										
	へき地学校教育論 2										
	認知と学習 2										
	子どもと家族支援の心理学 2										
	障害児の臨床発達心理学 2										
	特別支援教育授業論 2 発達障害児教育論 2										
	特別ニーズ教育論 2										
	ストレスマネジメント 2										
	チーム学校論 2										
	知的障害児の心理アセスメント 2										
	学級経営論 2										
	特別支援教育臨床 I 1										
	特別支援教育臨床Ⅱ 1										
	インクルーシブ教育論 2										
	学校体験・地域理解実習 I 1										
	学校体験・地域理解実習Ⅱ 1										
	学校体験·地域理解実習Ⅲ 1										
	学校体験・地域理解実習IV 1										
	学校体験・地域理解実習 V 1										
	学校体験・地域理解実習VI 1										
	授業教材研究 2										
	授業開発総合研究 2 株田本極雄寺総合研究 2										
	特別支援教育総合研究 2 総合学習研究 2										
	総合学習研究 2										

	教育評価	o []		П		П	П	П		П	П
		2									
	教育心理学総合研究	2 - 2	- 2	- 2	- 2						
	教育心理学フィールド演習	1									
1	教育心理学フィールド実習	1									
	学校教育実践学演習 I	1									
	学校教育実践学演習Ⅱ	1									
	学校教育実践学演習Ⅲ	1									
	学校教育実践学演習IV	1									
	学校教育実践学演習V	1									
	学校教育実践学演習VI	1									
	教育心理演習 I	1									
	教育心理演習Ⅱ	1									
	教育心理演習Ⅲ	1									
	教育心理演習IV	1									
	教育心理演習V	1									
	教育心理演習VI	1									
	特別支援教育演習 I	1									
	特別支援教育演習Ⅱ	1									
	特別支援教育演習Ⅲ	1									
	特別支援教育演習IV	1									
	特別支援教育演習V	1									
	特別支援教育演習VI	1									
	地域教育入門	2									
	環境リテラシー	1									
	アウトドアトライアル	1									
	エコウォッチング	1									
	地域教育と産業トライアル	1									
	地域ボランティア	1									
	野外教育	2									
大学が加える	冬のフィールド教育演習	2									
上記科目区分 に準ずる科目	地域教育概論	2				- 4	- 4	- 4	- 4		
(C#) 2/11 I	地域教育活動 I	1								- 12	- 12
	地域教育活動Ⅱ	1									
	地域教育活動Ⅲ	1									
	地域教育活動IV	1									
	地域文化演習 I	2									
	地域文化演習Ⅱ	2									
	野外教育演習I	2									
	野外教育演習 II	2									
	地域教育とスポーツ演習 I	2									
	地域教育とスポーツ演習Ⅱ	2									
	子どもの環境教育	2									
	環境教育活動I	1									
	環境教育活動Ⅱ 環境教育活動Ⅱ	1									
	環境教育活動Ⅲ	1									
	環境教育活動IV	1									
	東現教育石動IV 地域の生態系演習 I										
	地域の生態系演習Ⅱ	2 2									
	地域社会と環境演習 I										
		2									
	地域社会と環境演習Ⅱ	2									
	食育と環境教育演習 I	2									
	食育と環境教育演習 II	2									
	カリキュラム開発研究I	2									
	地域調査実践演習Ⅰ	2									
	地域調査実践演習Ⅱ	2									
	日本文化史実践演習	2									
	(小学校)										
	小学校外国語活動	2		IJ	J						
	(中学校・高等学校(国語))										
1	国語科教育学各論 I	2				11	11	11	11	11	11

	道徳の理論と指導法	2]	
i	(高等学校 共通)							
	英語教育学演習IV	2						
	英語教育学演習Ⅲ	2						
	英語教育学演習 I I	2						
	英語教育学演習 I	2						
	英語教育学概論	2						
	(中学校・高等学校(英語))							
	保健体育科教育演習	2						
	スポーツ教育学演習Ⅱ	2						
	スポーツ教育学演習 I	2						
	(中学校・高等学校(保健体育))							
	家庭科教育演習Ⅲ	2						
	家庭科教育演習Ⅱ	2						
	家庭科教育演習 I	2						
	(中学校・高等学校(家庭))							
	美術教育Ⅲ	2						
	美術教育Ⅱ	2						
	美術教育 I	2						
	(中学校・高等学校(美術))							
	理科教育学演習IV	2						
	理科教育学演習Ⅲ	2						
	理科教育学演習Ⅱ	2						
	理科教育学演習 I	2						
ĺ	自然科学実習	1						
	(中学校・高等学校(理科))							
	数学教育学 I	2						
. , , ,	数学教育学 I	2						
上記科目区分 に準ずる科目	数学講読Ⅱ	2						
大学が加える	数学講読 I	2						
	数学教育入門	2						
	数学の基礎	2						
	(中学校・高等学校(数学))	۷						
	社会科教育学講読Ⅱ	2						
	社会科教育学講読 I	2						
	社会科教育学演習IV	2						
	社会科教育学演習Ⅲ	2						
	社会科教育学演習Ⅱ	2						
	社会科教育学演習 I	2						
	(中学校(社会)・高等学校(地理歴史・公民))							
	国語科教育学演習VI	2						
	国語科教育学演習V	2						
	国語科教育学演習IV	2						
	国語科教育学演習Ⅲ	2						
	国語科教育学演習Ⅱ	2						
	国語科教育学演習 I	2						
	国語科教育学特講IV	2						
	国語科教育学特講Ⅲ	2						
	国語科教育学特講Ⅱ	2						
	国語科教育学特講 I	2						
	国語科教育学講読IV	2						
	国語科教育学講読Ⅲ	2						
	国語科教育学講読Ⅱ	2						
	国語科教育学講読 I	2						
	国語科教育学各論IV	2						
	国語科教育学各論Ⅲ	2						
1	国語科教育学各論Ⅱ	2						

特別支援教育に関する科目(特別支援学校)

الم الم	1 0 E	NURA LA ZERSE. LA ISSUARI EL VILLAGO		中心となる	A . M. IA	特支:	2 種免	特支	1 種免
免	科目	釧路校で開設する授業科目・単位数		領域	含む領域	法定 単位	必要 単位	法定 単位	必要 単位
特別支援教育	育の基礎理論	● 特別支援教育基礎論	2			2	2	2	2
に関する科目		インクルーシブ教育論	2			2	2	2	4
		● 知的障害児の心理・病理・生理	2	知的障害者	視覚・聴覚・ 肢体				
	心身に障害 のある幼	● 肢体不自由児の心理・病理・生理	2	肢体不自由					
	児、児童又 は生徒の心 理、生理及	● 病弱児の心理・病理・生理	2	病弱			6		8
	び病理に関する科目	知的障害児の心理アセスメント	2	知的障害者					
		※ 障害児の臨床発達心理学	2	知的障害者					
特別支援教 育領域に関		● 知的障害教育課程論	2	知的障害者		8		16	
する科目		● 肢体不自由児教育	2	肢体不自由		0		10	
	心身に障害 のある幼	● 病弱児教育	2	病弱	知的·肢体				
	児、児童又 は生徒の教 育課程及び	特別支援教育コーディネーター論	2	知的障害者			6	16	8
	指導法に関する科目	※ 特別支援教育授業論	2	知的障害者					
	心身に障害の ある幼児、児 童又は生徒の	● 視覚・聴覚障害児教育論	2	視覚・聴覚	知的				
免許状に定 められるこ	心理、生理及 び病理に関す	● 重複障害児教育論	2	重複・LD等	知的•肢体• 病弱				
ととなる特別支援教育	る科目	● 発達障害児教育論	2	重複・LD等	知的	3	6	5	6
領域以外の 領域に関す る科目	心身に障害の ある幼児、児 童又は生徒の 教育課程及び 指導法に関す る科目							5	
心身に障害 <i>0</i> 児童又は生ん 教育実習		● 特別支援教育実習	3			3	3	3	3
		合 計				16	23	26	27

- 「●」の付いている科目は免許取得上の必修科目である。 注)1. 基礎資格として、小学校、中学校又は高等学校の免許状が必要です。 2. 免許状に定められる特別支援教育領域は、「知的障害者に関する教育」、「肢体不自由者に関する教育」、「病弱者に関する教育」の3領域です。
 - (た関する教育)のも関係です。 3.※印の授業科目は、発達教育実践分野学生を対象とした科目です。他分野の学生が履修を希望する場合は担当教員に相談してください。